

緑陽台認定こども園園長だより

令和3年8月6日 緑陽台認定こども園 No.9

年長 お楽しみ会

7月21日(水)年長児のお楽しみ会が行われました。この日に向けて話し合いや買い物など、みんなで準備を進めてきました。

いよいよお楽しみ会当日。朝からウキウキ気分が止まらない様子で、笑顔がいっぱいのぞうぐみさんでした。

朝、登園すると早速バスに乗って「帯広の森はぐくーむ」へ出発！！はぐくーむでは森の中を散策し、葉っぱやお花や虫を探して歩きました。セミの抜け殻を発見したり、アリの行列を眺めたり、自然の中でたっぷり時間を過ごしましたよ。散策で探したお花や木の枝を使って、ペンダント作りも行いました。はぐくーむさんで用意して下さった木の土台に、思い思いに花や葉っぱや枝を木工用ボンドで飾り付けました。ペンを使って色付けもして、素敵なペンダントが出来上がりました。

こども園に帰って、給食をいただき、午睡で体を休めてからは、音更町図書館へお出かけして、図書館の方に読み聞かせをしていただいたり、自分の気に入った本を選んでみたりして過ごしました。

再びこども園に帰ってからは、前日にお買い物をしてきた材料を使って夕食のピザパン作りをしました。ケチャップを塗ったり、コーンをのせたりして自分だけのピザパンが完成しました。ジュースやフランクフルトも加えて、夕食は“ピザパンパーティー”となりました。デザートにはアイスパフェをいただきました。どれも美味しくして何度もお代わりしていましたよ。

夕食が終わっても、まだまだお楽しみが続くのが「お楽しみ会」です♪ 夕食の後は、グラウンドに出てキャンプファイヤーと花火を楽しみました。築山の裏から火の神様がやってきて、みんなの成長を願ってキャンプファイヤーに点火してくれました。キャンプファイヤーの大きな炎を見て大興奮の子どもたちでした。その後一人3本手持ち花火をして、みんなで打ち上げ花火をみました。「たーまー！！」と元気な掛け声とともに“緑陽台認定こども園ミニ花火大会”を楽しみました。

「お楽しみ会」も終盤になり、最後に先生たちからのお楽しみのお出し物がありました。今年のお出し物は『にんぎょひめ』の劇。いろいろな衣装を身に着けた先生たちが役になりきって見せてくれた『にんぎょひめ』の劇に、お遊戯場は笑いとお歓声に包まれました。アンコールが出たほどです。

長い一日でしたが、楽しい楽しい「お楽しみ会」となりました。そう組みんなで考えてみんな楽しんでこの経験は、きっと今後の子どもたちの成長につながっていくことと思います。年長の保護者の皆様、当日の準備や遅い時間のお迎えなどご協力ありがとうございました。



光る泥だんご作り ☆ ●●●●●●●●●●

7月27日（水）年長さんが「光る泥だんご」作りを行いました。バスのおじさんがあらかじめ泥でできた“泥だんごの元になる玉”を作っておいてくれて、子どもたちは元玉に漆喰を塗って瓶の口で磨いていきます。今回も十勝左官工業協同組合の南川さんにお手伝いいただきながら、「光る泥だんご」作りを行いました。

白の漆喰を塗って瓶の口で磨いていくと表面がなだらかになり、きれいになってきます。次に自分たちの好きな色のついたきめの細かい漆喰を塗ってさらに磨きます。きめの細かい色漆喰を塗って瓶の口で磨いていくとツルツルして光沢が出てきます。ピカピカ光るまで磨くのは根気がいる作業です。繰り返しの作業で、途中で疲れてしまう様子のお友だちもいましたが、泥だんごが光ってくるとその疲れも吹き飛び、夢中になって磨いていましたよ。世界に一つの自分だけの「光る泥だんご」が完成し、大満足の子もたちでした。



まんきつ!

夏到来!! 今年の夏は気温の高い日が多いですね。こども園では園舎内の室温調整と定期的な水分補給をして熱中症を予防しています。そして夏ならではの「水あそび」も楽しんでますよ。

未満児さんは、はじめは水に触れるのもおっかなびっくりの様子でしたが、水あそびの回数を重ねるたびに自分から水に近づいて行ったり、バシャバシャと楽しんだりする姿が見られます。

以上児さんは遊び方もダイナミックです。全身びしょぬれになっても、お友だちと笑顔いっぱい水あそびを大満喫しています。

事務所にいると「園長先生、お着替えありますか?」と聞きに来てくれたぞう組さん。「どうしたの?お着替え探しているの?」と聞くと、「ちがうよ」「水遊びするから一緒にどうですか?」と私を水あそびに誘ってくれたのでした😊

昨日は私もお呼ばれして、ボディペインティングを楽しみました。全身を使って指絵の具で遊びましたよ。指や手で絵の具を塗ったり混ぜたり、色の混ざりの変化に大歓声があがっていました。「またやりたい」という声も聞かれましたよ。

今後、北海道の短い夏を楽しみたいと思います。引き続き、水あそび用具の準備をよろしく願いいたします。

安全確保の徹底

皆さんもご存じの通り「給食時の誤嚥事故」「登園バス内に放置による熱中症死亡事故」等子ども達が犠牲となる痛ましい事故の報道が続きました。これらの事故については検証委員会がその原因の解明にあたっていますが、大切なお子様をお預かりすることも園として、緑陽台認定こども園でも改めて、子どもたちを注意深く観察していくこと、しっかり子どもたちを見守ること、職員間の確認・連携を徹底すること等、子どもの安全に関わることについて再認識いたしました。

「いつも大丈夫だから」と慣れ合いにならず、「もしかしたら」「万が一」という危機意識をもって、日々子どもたちと接していくことを再確認しました。

これからも、子どもたちのとって、保護者の皆様にとっても、安心安全できるこども園であり続けられるよう、より一層務めてまいります。



お知らせ

同法人姉妹園の柳町保育園の立地場所は、音更町洪水ハザードマップの避難区域になっています。この度、洪水時の避難先を地域の避難先から緑陽台認定こども園に変更することについて音更町から認可がおりました。このことにより、音更川の避難準備・高齢者等避難開始の発令（警戒レベル3）がされた際には、葵学園のバスを使って柳町保育園の園児と職員が緑陽台認定こども園に避難してくることになります。乳児・幼児の避難に関して施設・設備・備品等から安全面を考慮しての変更となりますことをご理解いただき、洪水時避難してきた際には、柳町保育園の保護者が緑陽台認定こども園にお子さんをお迎えに来ることになりますので、ご了承ください。